

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	さいたまスーパーアリーナ
指定管理者	株式会社 さいたまアリーナ
評価対象年度	平成29年度
施設所管課	都市整備政策課

評価項目	評価	コメント
①効率的かつ効果的な運営	A	連動利用、本番稼働率の向上等の取組みにより、上限に近い稼働状況の中でも効率的に運営した。
②快適な施設利用のためのサービス提供	A	設営時や本番日には、必ず担当職員が複数人常駐することで、いつでも顧客への要求に対応できるよう備えている。
③適切かつ高水準の施設維持管理	A	施設側の管理不備による事故はなく、常に一定な維持管理水準を保たれている。
④さいたまアリーナを核とした新都心のにぎわい創出	A	自主企画イベントの際に、アンケート等で利用者ニーズを捉え、更なる賑わいの創出に継続的に取り組んでいる。
⑤数値目標達成度	A	稼働率 80.8% (管理目標 70.0%) 利用料金収入 24億4608万円 (管理目標 21億3902万円)
⑥その他(県への貢献など)	A	管理運営委託料 0円 県への納付金 9億4320万円
総合評価	A	

特記事項	特に評価すべき点	オリンピック関連の視察対応やバスケ会場としての運営ノウハウの蓄積など、オリンピック開催に向けた準備に取り組んでいる。
	次年度に向けて改善が望まれる点	長期的な常設イベントを行うなど、展示ホールやTOIROの利用率向上を目指していただきたい。